

新潟県、新潟県フードバンク連絡協議会と連携 『母の日ケーキプロジェクト 2021』を応援します

株式会社セブン - イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下、セブン - イレブン）は、新潟県が実施する令和 3 年度フードバンク支援事業の主旨に賛同し、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、支援が必要なひとり親世帯の方を対象に、新潟県フードバンク連絡協議会（以下、フードバンク協議会）と連携して食料支援を実施します。

セブン - イレブンは、このたびフードバンク協議会が実施する『母の日ケーキプロジェクト 2021』に賛同し、フードバンク協議会が募集・選定した新潟県内のひとり親世帯のご家庭 1,500 世帯に対し、「苺のショートケーキ 2 個入」3,000 個を贈呈します。

母の日を彩るケーキで、親子のだんらんの時間を過ごして頂ければと思います。

セブン - イレブンは、様々な社会課題の解決に向けた取り組みを応援し、地域における社会貢献活動を推進してまいります。

- ・ フードバンク協議会が取り組むひとり親世帯向け支援プロジェクト『子どもの未来応援プロジェクト』には約 3,500 世帯が登録しております。
- ・ 新潟県は令和 3 年度フードバンク支援事業を立ち上げ、提供食料の不足という課題に対し、企業への食品寄付の働きかけを行い、フードバンク団体の食料確保を支援しています。

<実施概要>

事業名称：『母の日ケーキプロジェクト 2021』

事業目的：生活に困難を抱えた、新潟県内のひとり親世帯を支援し地域福祉を推進

支援商品：「山崎 苺のスペシャルショート 2 個入」

支援内容：フードバンク協議会が県内のひとり親世帯 1,500 世帯を募集・選定し、1 世帯当たり各 2 個（合計 3,000 個）をセブン - イレブンが提供

受渡方法：選定された方は、新潟県内のセブン - イレブン店舗（435 店：2021 年 3 月末時点）に申込みを行い、2021 年 5 月 9 日（日）母の日に該当店舗にて商品を受け取り

<ご参考>

セブン - イレブンは、新潟県、新潟県社会福祉協議会と 2020 年 1 月に、『商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定』を締結、セブン - イレブン店舗の改装時等に発生する在庫商品の一部を、NPO 法人等福祉活動団体、社会福祉に関係する施設を通じて支援を必要とする個人・世帯等に提供しています。

以上